

ありま



令和6年4月26日

学校だより5月号

川崎市立有馬小学校

令和5年度学校教育目標スローガン

『 一歩前へ 聴き合い伝え合い つなごう有馬 』

赤組 白組 力をあわせて

校長 本田 明子



にこにこ広場のくすの木の若葉がきらきら輝き、風薫るすがすがしい季節になりました。日頃より、保護者、地域の皆様には本校の教育活動にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。

再生整備工事（7月～11月末予定）のため、ここ数年間秋に実施していた「ありリンピック」が春の開催となりました。ありリンピックで

は、実施に至るまでの過程を通して、運動に親しみをもち体力向上を図ることや他者と力をあわせて積極的に活動に取り組むことで責任感や連帯感を育むとともに、充実感や自己有用感を味わうことをねらいとしています。今年度も本校の伝統を生かし、高学年はロックソーラン、中学年は E-Junc DANCE の振付をそれぞれ上級生が下級生に教えます。赤白それぞれの応援団長と応援団を中心に力をあわせて、勝敗にこだわりながらも互いに応援し励ましあいながら全力で臨んでほしいと思います。

4月15日に1年生を迎える会を実施しました。1年生は6年生と手をつないで入場曲「さんぽ」にあわせて入場、大きな拍手で迎えられました。各学年からの歌や合奏、呼びかけ、朝顔の種のペンダントなどの歓迎のプレゼントに、初めは緊張していた1年生も最後はにこにこ笑顔。「有馬小学校のみんなは優しいよ」「分からないことがあったらなんでもきいてね、教えるよ」という上級生の言葉がとても頼もしく感じられました。

～キラキラタイムで体づくり～

昨年度保健室に来室し手当をうけた首から上のけがは168件。転倒時に手が前に出ず、顔をけがしたケースも複数ありました。児童がより運動に親しみ、体づくりにつながる活動としてキラキラタイムに取り組んでいます。体育委員会の児童が中心となって、児童が日常的に取り組めるようにと考え、なわとびを利用した活動などを計画しています。

～令和6年度学校教育目標スローガンを検討中～

計画提案委員会の児童を中心に学校教育目標スローガンを検討中です。昨年度の振り返りと今年度めざしたいことをもとに、昨年までの取組とのつながりを大切にしながら考えています。6月7日の学校教育説明会でお知らせいたします。

○教育相談窓口：令和6年度の教育相談窓口は、支援教育コーディネーターの松本彩子総括教諭です

○学校巡回カウンセラー：相談ご希望の方は、電話でお申し込みください。

(担当：支援教育 CO 松本 有馬小学校 866-1447)